

◆戸別収集・有料化全市実施説明会 Q&A

平成 25 年 7 月 28 日（日）午前 10 時から午前 11 時 30 分

場所 鎌倉青少年会館 研修室 大

参加者 9 名

- 1 鎌倉市のごみの現状について
- 2 戸別収集・有料化説明 DVD 上映
- 3 モデル事業等についての概要説明
- 4 質疑応答

Q これから戸別収集、有料化を行った場合平成 23 年度のクリーンステーション収集経費約 9 億 5,000 万円の中には資源物、ペットボトル、植木剪定材の収集費用も含まれていますか。

A 資源物、ペットボトル、植木剪定材は戸別収集対象品目ではありませんので含まれておりません。

Q 今泉クリーンセンターの廃止に伴い新たに他の施設は考えているのですか。

A 新しい焼却施設に関する基本構想を策定し、これから基本計画を策定していく中で 8,000 トンの減量とあわせて 10 年後に新焼却施設を建設することが現在の課題になります。

Q クリーンステーションがなくなるのではないようですが、ネットや掃除当番はいらなくなるのですか。

A 戸別収集品目以外につきましてはクリーンステーションでの収集になります。ネット、アルミボックス等が不要になった場合は市で無料回収します。掃除当番につきましては、ステーションを利用される皆様でお話しして頂きたいと思います。

Q 自宅介護をされていて老人の紙おむつがたくさん出るのですがどのようにになりますか。

A 家庭から出る紙おむつにつきましては無料で回収を予定しています。道路清掃等のボランティアごみにつきましても透明、半透明の袋にて燃やすごみの日に無料で回収を予定しております。

Q 燃やすごみを減らすことで戸別収集、有料化とのことですが燃えないごみもあわせて有料化にする理由は何かあるのでしょうか。

A 戸別収集、有料化によりごみの発生抑制を図りごみを減らしていくという趣旨です。

燃えないごみの中にも最終的に焼却処理しているごみもあります。家電製品等には燃やすごみが含まれており、焼却量を減らしごみを減らすことで、合わせて戸別収集・有料化をしていきたいと考えています。

Q 燃えないごみの日にプラスチック類がかなり出されているのは確かなのですか。

A プラスチック類のごみは、燃やすごみでの回収になりますので周知していきたいと思います。又、容器包装プラスチック以外のプラスチックにつきましては、かなりの量が有ることも確認出来ていますので資源化を検討中です。

Q 燃やすごみを減らそうということですが、家庭から出る野菜の葉物を植木剪定材と一緒に出すことにより堆肥化は出来ませんか。

A ご意見として賜りたいと思います。

Q 燃やすごみの収集回数と出す曜日は変わりますか。

A 収集曜日につきましては変わる可能性はありますが、燃やすごみの収集は毎週 2 回の回

収になります。全市実施の際は収集カレンダーを作成しお配りします。

Q 神奈川県内で戸別収集、有料化をしている自治体は何パーセントぐらいありますか。

A 県内では藤沢市、大和市になります。

Q 有料化により 7,000 万円の持ち出しとのことですが、この経費の削減の方法は考えていますか。少しでも減らす為に有料袋の料金の値上げを考えたらどうでしょう。

A 収集コストの部分は効率的な収集での削減をしていきたいと思います。

有料袋につきましては1リットル2円の設定をしていますが、藤沢市、大和市（導入当初は2円、現在は1.8円）と同額になります。料金設定を高くしますと負担が増え、低すぎるとリバウンドが起こるといわれていますので有料袋の料金の値上げは難しいと考えています。

Q 燃えないごみ、危険・有害ごみは現在月1回の収集ですが、危険・有害ごみは無料での回収とのことですが制限はありますか。

A ステーションに出されていた際と同じように戸別に回収します。

現在、1か月に2回の収集も検討しております。

Q 燃えないごみは有料で危険・有害ごみは無料とのことですが、今まで割れたガラスは危険・有害ごみとして出していましたが、今日の説明では解りづらく高齢者の方には難しいのではないのでしょうか。

A 戸別収集・有料化での危険・有害ごみは、蛍光灯、乾電池、スプレー缶、カセットボンベになりますが、全市実施の際はパンフレット等で改めて周知させていただきます。